

報道関係者の皆様へ

2011年6月1日

2011JOA-P1



世界選手権大会で27カ国から集めた

義援金を日本赤十字社に寄付

スキーオリエンテーリング日本代表

チーム

(社) 日本オリエンテーリング協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内

TEL 03-3467-4548 FAX 03-3467-4549

orienteing(at)japan-sports.or.jp

社団法人日本オリエンテーリング協会は、2011年3月20日より開催されたスキーオリエンテーリング世界選手権大会（開催国：スウェーデン）に日本代表選手団を派遣し、大会を通じて世界各国から日本復興に対するメッセージや寄付金（111,041円）を頂き、寄付金全額について日本赤十字社に寄付したことをご報告いたします。

スキーオリエンテーリング世界選手権大会は、2011年3月20日から27日まで、スウェーデンのテンダーレン（Tanndalen）で開催されましたが、日本を含め27か国の選手が出場し、スキーオリエンテーリング史上、出場国最多の大会となりました。

日本代表チームにおいては、東日本大震災直後は東北在住選手の安否確認が進まず、また、国内で予定していた強化合宿もすべて中止となり、空港までの交通手段も確保できない中、一時は大会出場辞退も検討いたしました。しかしながら、日本の代表として世界選手権大会に参加することの意義を鑑み、ぎりぎりの調整を続けた結果、日本チーム全員を派遣することが出来ました。現地においても日本の様子は非常に注目されており、スウェーデンオリエンテーリング協会の広報誌には、出場した日本人選手の様子や、震災に対するメッセージが取り上げられましたのでご覧ください。（添付資料1）

大会期間中には世界各国の選手や関係者から温かいお声かけ、あるいは励ましのメッセージ（添付資料2）や貴重な寄付をいただくとともに、閉会式では武石監督のスピーチのあと参加者全員で東日本大震災への哀悼の意をいただきました。

本大会においては直前の調整もままならず、残念ながら日本チームとして過去最高成績を更新することは出来ませんでした。日本代表9人の内、今回初めて日本代表として選出された4人の高校生は目標を上回る好成績をおさめており、今後のアジア大会や世界選手権大会での活躍が期待されます。

東日本大震災で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災者の皆様が一日でも早く平穏な生活を取り戻されることを心からお祈り申し上げます。

<関連情報>

スキーオリエンテーリングとは：

指定された地点を順番通りにもっとも速く通過するためのルートを選択し、滑りぬけるタイムトライアルレース。クロスカンリースキーに必要な強靱な体力・精神力に加えて、レース中の一瞬の判断ミスが勝負を分ける知的スノーアドベンチャースポーツです。2011年アジア冬季競技大会にて公式種目と認定され、2022年オリンピック大会において正式種目として採用されるべく活動中。

日本オリエンテーリング協会 <http://www.orienteering.or.jp/ski/>

日本スキーオリエンテーリング研究会 <http://www.skio.jp>

スキーオリエンテーリングとは（動画） <http://www.youtube.com/watch?v=3f8cinOAo9o>

世界選手権公式サイト <http://www.skiwoc2011.com/>

International Orienteering Federation <http://orienteering.org/>

問い合わせ先：

社団法人日本オリエンテーリング協会

スキーオリエンテーリング委員会 渉外担当 大里真理子

電話：03-5730-6133 (株式会社アークコミュニケーションズ内)

email：skio(at)arc-c.jp

<添付資料1>

スウェーデンのオリエンテーリング雑誌記事の翻訳

<添付資料2>

各国からの日本に対する応援メッセージ（スイス、チェコ）